

新春講演会

CONTENTS

- ▶新春講演会 2~3
- ▶盛岡税務署からのお知らせ 4
- ▶老舗訪問 vol.6 株式会社三田商店 5
- ▶公益事業活動 6
- ▶支部事業・納税表彰 7
- ▶税に関する絵はがきコンクール入賞作品・
セミナーのご案内 8

 公益社団法人 盛岡法人会

インターネットセミナーのご案内

ホームページから無料でセミナーがご覧いただけます。

<http://iwate-ho.jp/morioka/>

会員ID: hj1301

パスワード: 4955

新春講演会

大和証券(株)金融市場調査部チーフストラテジスト 谷栄一郎氏、 櫻山神社宮司 坂本広行氏が講演

令和5年2月2日、盛岡グランドホテルにて、盛岡法人会・青年部会女性部会合同の「新春講演会」が開催された。

明るい兆しに2023年への希望を託す



2年ぶりの開催となった「新春講演会」。今年は、大和証券(株)金融市場調査部チーフストラテジストの谷栄一郎氏と、櫻山神社宮司の坂本広行氏による2講演が行われた。

冒頭の挨拶で田口幸雄会長は昨年を振り返り、東京オリンピックやサッカーワールドカップでの日本チームの躍進、県出身の大谷翔平選手や佐々木朗希選手の偉業達成に言及。明るい話事も多かった一方で、それらがすん



講師 谷 栄一郎氏

でしまうほどの出来事として、ロシア

によるウクライナ侵攻や、それに伴う資源高による物価の高騰、急激な円安、コロナ禍の継続などを挙げた。しかし年明け早々、ニューヨークタイムズ誌の「2023年に行くべき52カ所」の第2位に盛岡市が選ばれたことや、新型コロナウイルスの5類移行などに触れ、「明るい兆しが見えてきているのではないかと。前向きな展望と希望を持ってこの難局を乗り切っ

ていこうと呼びかけた。

また第一部と第二部の間には、盛岡税務署の税務広報広聴官・小野家康則氏より「確定申告のお知らせ」として、e-Taxやマイナポータルとの連携、国税のキャッシュレス納付など確定申告や納税に関する最新の情報が紹介された。

会の最後には田口会長が壇上に入り、祭壇に向かい、参加者とともに二礼二拍手一礼で吉礼のお清めを行った。

【第一部】

「市場動向から見える世界情勢」

大和証券(株) 金融市場調査部

チーフストラテジスト

谷 栄一郎氏

第一部には、金融市場業界に22年にわたり携わり、多角的な視点から鋭いマーケット分析を行っている大和証券(株)金融市場調査部チーフストラテジス

トの谷栄一郎氏が登壇。ニュース番組のコメンテーターも務める谷氏は軽妙な語り口で、「市場動向から見える世界情勢」と題して講演を行った。

大きなテーマの一つとして挙げたのが「金利」。アメリカの長期金利の動向とその変動の理由を、ニクソンショックやオイルショックなど歴史的出来事などと合わせ説明。金利とインフレ率が連動していることを示した。

また80年代から継続して金利が低下している理由として、アメリカとソ連（当時）の冷戦終結後、経済のグローバル化が進んだことに一因があるとも話す。当時はアメリカの力が圧倒的に強かったためパクス・アメリカーナ（アメリカによる平和）が担保され、世界中での輸送がスムーズに。人件費の安い国で作られ、高い国で売るといふ世界貿易が進んだことも金利低下の理由に挙げた。

今世紀に入ってから、中国のWTO（世界貿易機関）加盟が大きな転機に。天安門事件などの影響で世界貿易に参入できていなかった中国がWTOに加盟したことでデフレが加速。中国の労働力の大きさに加え、テクノロジの発展により人の仕事が奪われ賃金が上がらないことで、日本をはじめヨーロッパの金利低下がさらに進んだと指摘した。

そのほか、米財務長官が昨年示した「フレンド・ショアリング（信頼できる同盟国にサプライチェーンを構築す

ること）」や、最近大きな話題となっているAIを用いた自動応答ソフト「チャットGPT」、世界で進む少子高齢化が経済に与える影響についても言及。さまざまな要素が絡み合い、市場や金利に影響を与えることを指摘した。

【第二部】

「卯年にまつわるあれこれ」

盛岡城址鎮座 櫻山神社 宮司 坂本 広行氏



講師 坂本 広行氏

講演の最後には間近に予定されていた日銀人事や、これまで日銀が行ってきた長期金利操作の今後の動きの予測などにも触れた谷氏。わかりやすく、最新の情報も織り込んだ解説に、参加者も引き込まれた様子だった。

の雨や梅雨を表し、「卯」は午前6時頃、「卯月」は陰暦4月（現5月）の陽気の気配がする頃を表し「疼く、生まれる」などの意味を持つ。また「卯」に「兎」があてられたのは、兎が多産で、愛嬌があり陽気な気を持つことに由来。平安時代、宮中で重要な祭祀や儀式が行われる際は、陽気の生まれる始まりの日、卯の生命力などを理由に「卯の日」に行うことが定められていたと話す。

第二部では、櫻山神社宮司の坂本広行氏が「卯年にまつわるあれこれ」と題し講演を行った。
2023年は干支でいうと「癸卯（みづのとら）」。 「癸」は大地を潤す恵



また月に兎が住んでいるという伝説はアジア各地に伝わるが、兎が餅をついているさまは五穀豊穡を意味し、兎が多産なことから子孫繁栄のおめでたい意味もあると述べた。さらに兎に関わることわざをいくつか列挙し、なかでも坂本氏の好きなことわざとして、物事が好条件に恵まれどんどん進展する意味を持つ「うさぎの上り坂」を挙げた。

卯年生まれの人には性格穏和・従順にして世辞愛嬌があり、世渡りもうまいといわれているそう。一方口先にまかせて心にもないことをしゃべり、失敗を招きがちとも。熱しやすく冷めやすい一面も持ちながら、それらを省みて確実な業務をなすことで、晩年には人がうらやむほどの幸運を得られるという解説に参加者からは笑みももれた。

最後に坂本氏は、「不安な状況も多い昨今だが、明るい兆しを表す暦である癸卯と兎にあやかり、『陽気の気』があふれる年であるよう願っています」と結んだ。

インボイス制度、 支援措置があるって本当!?



本当です! そのための税制改正(案)が閣議決定されています。
また、令和4年度補正予算で各種補助金が拡充されました。

※このお知らせの内容は、令和5年2月21日現在のものであり、今後の法案審議により変更となる場合があります。

小規模事業者向け 納税額が売上税額の2割に軽減?

免税事業者からインボイス発行事業者になった場合の税負担・事務負担を軽減するため、
売上税額の2割を納税額とすることが出来ます!

対象になる方 免税事業者からインボイス発行事業者になった方(2年前(基準期間)の課税売上が1000万円以下等の要件を満たす方)

対象となる期間 令和5年10月1日～令和8年9月30日を含む課税期間
※個人事業者は、令和5年10～12月の申告から令和8年分の申告まで対象

中小事業者向け 少額取引はインボイス不要って?

1万円未満の課税仕入れ(経費等)について、インボイスの保存がなくても帳簿の保存のみで
仕入税額控除ができるようになります!

対象になる方 2年前(基準期間)の課税売上が1億円以下
または1年前の上半期(個人は1～6月)の
課税売上が5千万円以下の方

対象となる期間 令和5年10月1日～令和11年9月30日



すべての方が対象 少額な値引き・返品は対応不要?

1万円未満の値引きや返品等について、返還インボイスを交付する必要がなくなります!
振込手数料分を値引処理する場合も対象です!

対象になる方 すべての方

対象となる期間 適用期限はありません。



詳しくはこちらまで

税制改正案の
内容



持続化補助金



IT導入補助金



インボイス制度
特設サイト



■ その他インボイス制度の一般的なご質問やご相談は、インボイスコールセンターまで

 **0120-205-553** フリーダイヤル(無料)

受付時間 9:00から17:00(土日祝除く)

※個別相談は、所轄の税務署への事前予約をお願いします。



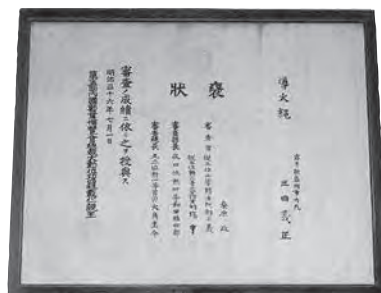
本店店舗 [昭和30年代後半撮影]



右端 義正、右から4人目原敬 於・大慈寺山門
[大正10年8月13日撮影]



導火線製品のラベル



明治36年7月
三田導火線褒状

「老舗の伝統を守る」

株式会社三田商店 代表取締役 三田 義之



当社は明治27年、ここ盛岡の地に「三田火薬販売所」を創業して、今年で129年になります。昭和4年5月、組織を法人に改め「株式会社三田商店」を設立し、「皆様の暮らし・地域社会の発展を下支えする土木建設資材・エネルギーの総合商社」として今日まで歩んでまいりました。創業者である三田義正は「商業の要諦は信用にあり、信用の基礎は信義にあり」を社訓として事業を展開し、(株)三田商店の他にも三田合資会社(昭和4年12月(現三田農林(株)))、岩手林業(株)(大正7年4月)等々を設立し、現在関連会社は8つを数えます。南部土地(株)(昭和2年8月)では、賑わいのある街にしたいとい

う想いで土地を開発し、埋め立てを行い現在の大通・菜園の市街地を誕生させました。更に新市街の繁栄を想い(株)中央映画劇場(昭和10年4月)が設立されました。これが現在の映画館通りの始まりです。また、人材育成を目的として岩手中学校(大正15年2月(現岩手中学校・岩手高等学校))の開校や現在の岩手医科大学(義正の弟、三田俊次郎が創立)を支え、岩手の医学界の発展に尽力するなど、盛岡の街づくり・人材育成に貢献してまいりました。ここでさらに2つの出来事をご紹介します。1つ目は明治37年、時価1億円近い火薬を満載した船を津軽海峡でロシア艦に撃沈されたにもかかわらず、直ちに同じ量を輸送するという決断をし、お客様に迷惑をおかけしなかったことです。もう1つは馬淵川電気(株)(大正3年)の設立に参加し、発電能力150KWから順調に成長し約1万KWの発電計画まで来た時に先

願者である義正側は手を引き、一切の調査資料を県当局へ提供するという決断をしたことです。いずれの事業を問わず、その事業の特質は個人の利益のみを眼中とせず、世の中の人の幸福と利益を図ることにあり、そのための努力を惜しまないことであります。当社が大切に守り、伝承してゆく柱は正にここにあります。SNSにAIやDX等々、新しい価値や便利な物は絶え間なく溢れ出てきます。しかしながら全ての事象には必ず光と影が存在いたします。効率化を図れるものと図れないもの。あえて時間を掛けるもの。商いの基本は人と人、心と心のつながりであります。これは多様化し、湧き出でる消える無数の価値観の中で不変であると考えております。義正以降先代たちが数々の事業を遂行する過程で、幾多の困難に直面し打ちのめされても前進出来たのは、多くの支えてくださった同士、応援していただいた企業や市民の皆様、志に賛同してくれた社員がいたからこそと痛感しております。「信用・信義」を肝に銘じ、我々の得意分野でこれからも皆様のお役に立てるよう、日々精進してまいります。

老舗訪問

vol. 06

確定申告書の見方書き方講座

開催日：令和5年2月7日
講師：盛岡税務署 岩本審理専門官
参加者：14名



公益事業活動

中堅社員養成講座

開催日：令和5年2月8日
講師：長谷川 孝幸 氏（風土刷新コンサルタントオフィス ハセガワ主宰）
参加者：6名



事業承継セミナー

開催日：令和5年2月14日
講師：初鹿野 浩明 氏（中小企業診断士）
参加者：6名



ITセミナー

開催日：令和5年2月16日
講師：横田 秀林 氏（イーンスパイア株式会社代表取締役）
参加者：5名



インボイスセミナー

開催日：令和5年3月1日
講師：川口 宏之 氏（公認会計士）
参加者：29名



新設法人説明会

開催日：令和5年3月3日
講師：盛岡税務署 小友審理専門官
参加者：3名



決算説明会

開催日：令和5年3月15日
講師：川村 浩司 氏（中小企業診断士）
参加者：30名





支部事業

矢巾支部ビジネス連携交流会

開催日：令和4年12月20日（火）午後5時～
 場所：矢巾町商工会館
 講師：内村 健太郎 氏
 （㈱うちむら家具 代表取締役）
 演題：「ブランディングによる自社の取組みについて」
 参加者：9名（うち法人会員5名）



雫石支部新春講演会

開催日：令和5年1月12日（木）午後3時～
 場所：雫石中央公民館
 講師：神山 浩樹 氏 (IBC 岩手放送アナウンサー)
 演題：「放送裏話&気象と防災マメ知識」
 参加者：90名（うち法人会員28名）



西根・安代支部合同経済講演会

開催日：令和5年3月9日（木）午後5時～
 場所：新安比温泉
 講師：長野 麻子 氏 (㈱モリアゲ代表)
 鈴木 輝雄 氏
 （ローカルデザイン研究所 BEENS 代表）
 演題：「勝手に日本の森をモリアゲる！
 ～元官僚が踏み出した新たな一歩～」
 参加者：83名（うち法人会員40名）



流通センター支部インボイスセミナー

開催日：令和5年3月16日（木）午前10時30分～
 場所：ラポール盛岡
 講師：榎山 直孝 氏 (智創税理士法人)
 演題：「インボイス制度&電子帳簿保存法について」
 参加者：48名（うち法人会員22名）



令和4年度納税表彰

令和4年度の納税表彰で盛岡法人会からお二人が受賞され、理事会に於いて田口会長よりお祝い金が贈呈されました。

- 仙台国税局長表彰 工藤 隆一 副会長
- 盛岡税務署長表彰 久慈 竜也 理事 (税制委員長)



田口幸雄会長（左） 工藤隆一副会長（中） 久慈竜也税制委員長（右）

せい かん 税に関する え 絵はがきコンクール

令和4年度
入賞作品

法人会女性部会では、租税教育活動の一環として、小学6年生を対象に「税に関する絵はがきコンクール」を全国的に実施しています。令和4年度は、盛岡市、八幡平市、滝沢市、紫波町の13小学校から227作品の応募がありました。

東北六県法人会連合会 審査員特別賞



盛岡市立城北小学校
折居 潤希さん

盛岡法人会長賞



盛岡市立桜城小学校
大井 瑠菜さん

盛岡法人会 女性部会長賞



盛岡市立桜城小学校
佐々木 友男さん

盛岡税務署長賞



盛岡市立仙北小学校
嶋田 健太郎さん

このほかの入賞作品は、盛岡法人会ホームページに掲載しております。

<http://iwate-ho.jp/morioka/>

セミナーのご案内

- 決算説明会……………令和5年5月17日(水)
- 電子帳簿保存法対策……………令和5年6月26日(月)
- 中堅社員養成講座……………令和5年7月中旬予定